

平成 30 年 1 月 15 日 新環境クリーンセンター環境学習施設意見交換会

ご意見・ご質問等への回答について

1 月 1 5 日に開催した意見交換会において、現在整備を進めている新環境クリーンセンター環境学習施設の紹介を行い、「ワークシート&アンケート」で、参加者の皆様から様々なご意見をいただきました。

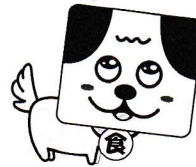
ご協力をいただき、ありがとうございました。

いただいたご意見等は、市民の皆さんが注目する点として 1 0 項目にグループ化し、それぞれに設計への反映について検討を行いました。

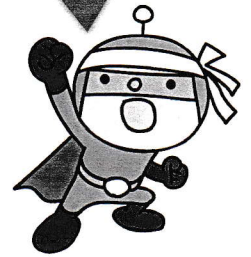
1 0 の項目

1. エントランスまでの動線
2. 両エリアのつながり
3. バリアフリー
4. 見学者対応
5. 諸室の規模感
6. 諸室の設備
7. 施設の利便性
8. 建物の雰囲気・自由度
9. 眺望
10. 展示備品類・運営関係

トイレについての意見も多かったかも。



バリアフリーや、可動間仕切り、眺望（富士山・駿河湾が見えない）についてたくさんのご意見がありました。

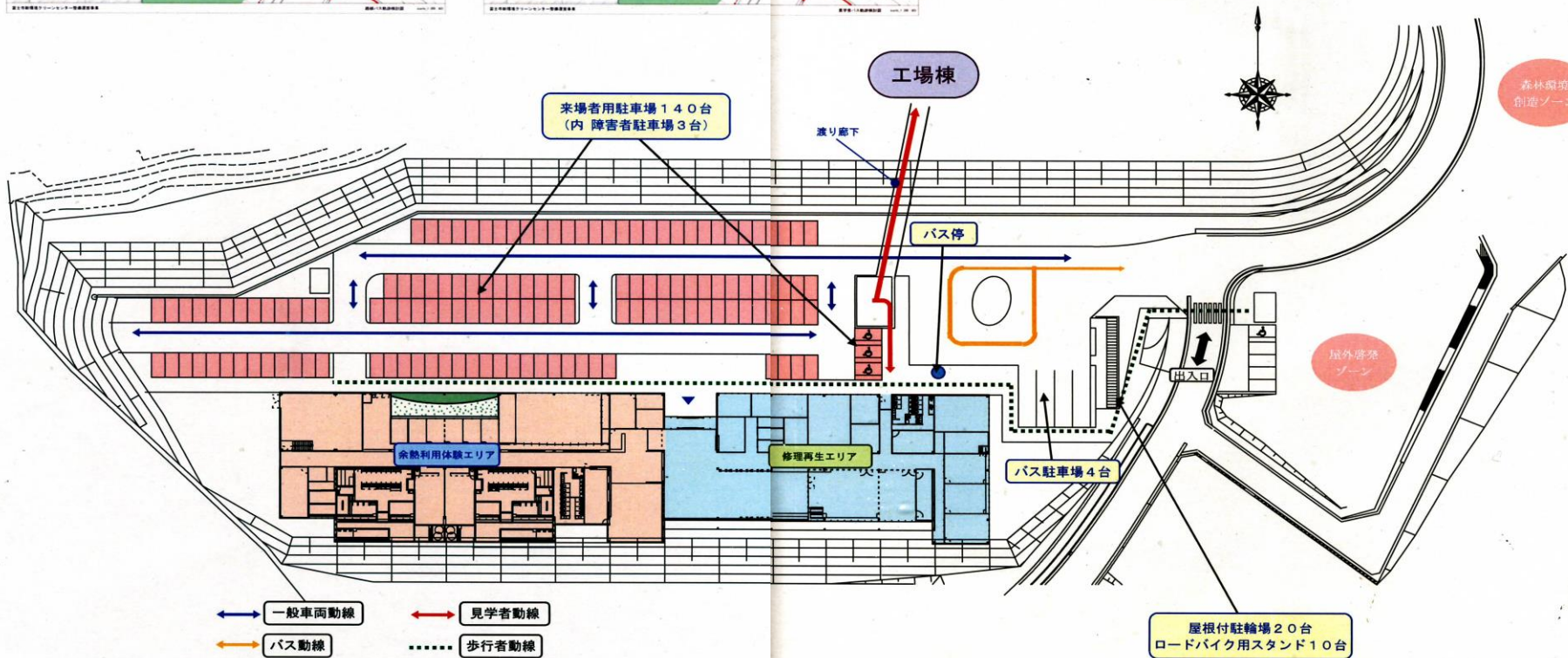
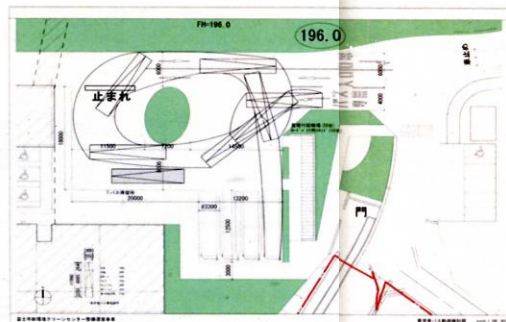
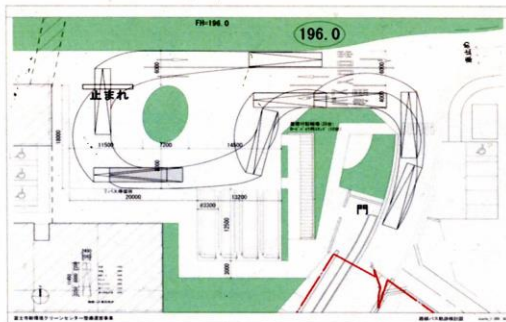


※巻末に、「アンケート&ワークシート」に記載のあった全てのご意見とアンケート結果をまとめたものを添付しました。参考までにご覧ください。

施設の設計についての意見交換は、いただいたご意見を施設に反映していくという目的もありますが、今後、市民の皆様が主役となった運営体制の検討などを行っていくにあたり、意見交換を通じて、環境学習施設のイメージを深めていただくことが、より重要であると考え実施しています。

引き続き、ご協力をよろしく申し上げます。

	ご意見・ご質問の種類
1	エントランスまでの動線
	ご意見・ご質問の要旨
	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者駐車場に屋根はないか ・雨天でも車椅子の方が利用しやすい施設にして欲しい ・路線バスでも利用できるか ・玄関に横付けして乗り降りすることはできないか ・団体バスはどこに停めるのか
	ご意見・ご質問に対する設計の考え方
	<p>・障害者用駐車場には屋根があります。雨天時は、雨に濡れずに出入りのできるエントランスとは別の出入口を利用する動線計画です。</p> <p>また、エントランスまでの動線にも、有効寸法で≒1.7m程度の庇を設ける計画です。</p> <p>・渡り廊下東側に路線バスの停留所を計画しています。 停留所は建物に近接した位置とし、利用者動線との接続に配慮しています。</p> <p>・来場者用駐車場内ではバスが旋回出来ないため、玄関前に横付けすることはできません。</p> <p>・一般車両が玄関前に横着けして昇降できるようなスペースを検討します。</p> <p>・団体バスはバスロータリー南側に4台分の駐車場を設ける計画です。</p>
添付資料	【添付資料－1】屋外動線図面



ご意見・ご質問の種類

2

両エリアのつながり

ご意見・ご質問の要旨

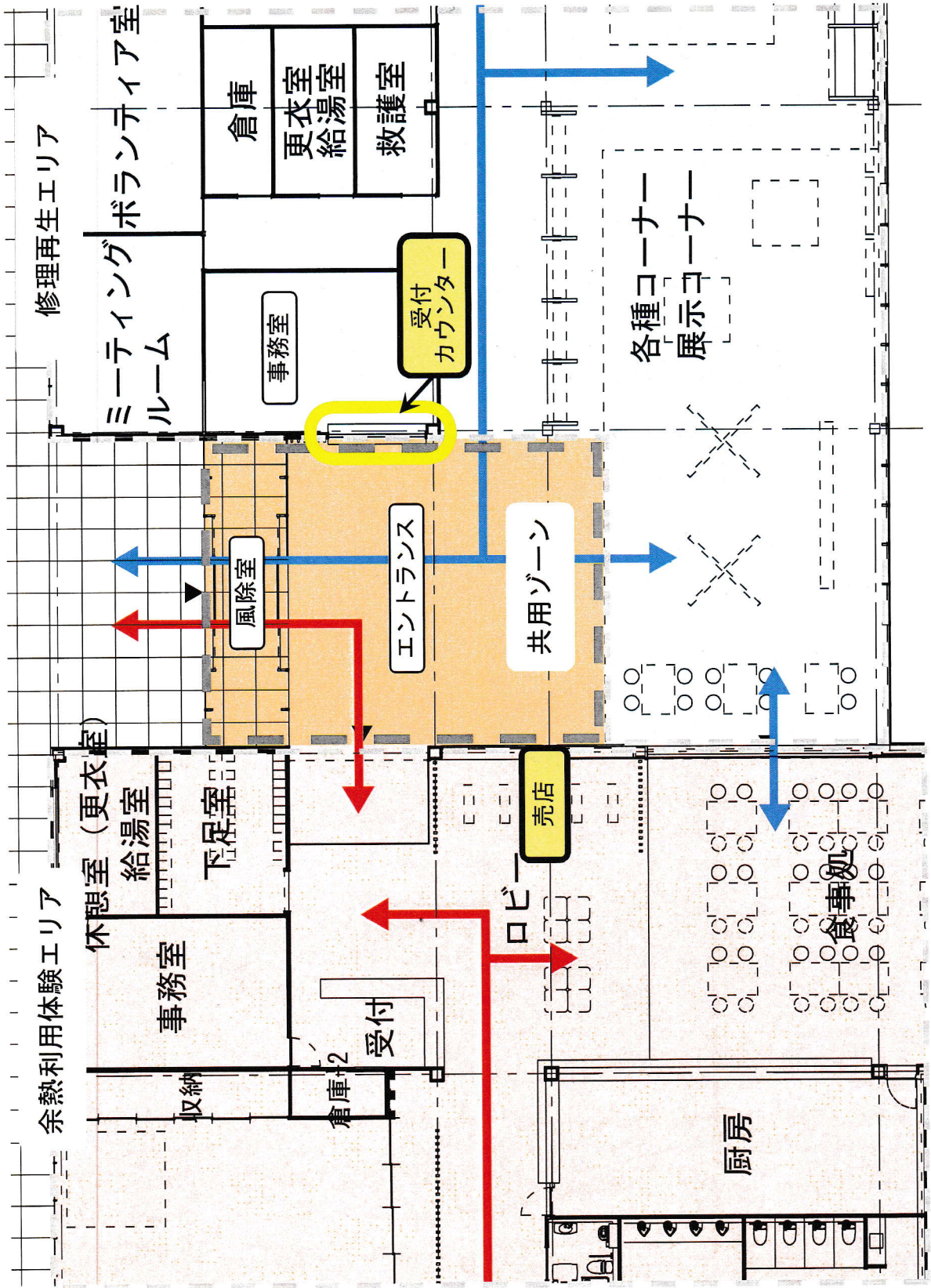
- ・余熱利用体験エリアを利用する人が多いと思うが、修理再生エリアにも立ち寄ってもらえるような工夫が必要
- ・売店だけの利用も可能ですか

ご意見・ご質問に対する設計の考え方

- ・修理再生エリアと余熱利用体験エリアを平屋と計画することで、誰でも容易に移動でき、上下の移動がないため、エントランスから施設の全貌が分かりやすい計画としております。
- ・環境に関心がない余熱利用体験エリアの利用者に修理再生エリアに関心をもってもらう設計上の工夫点として、
 - ①仕切りがない開放的な空間で、エントランスまた余熱利用体験エリア出口から修理再生エリアを一望できる。
 - ・再生家具展示
 - ・リサイクル作品展示
 - ・体験コンテンツ など
 - ②エントランスのデジタルサイネージに施設の活動風景を上映することで、活動内容を理解してもらう。としております。
- ・共用ゾーンに隣接して売店、食事処を設け、両エリアから利用可能な計画です。

添付資料

【添付資料-2】 エントランス動線図面



ご意見・ご質問の種類

3

バリアフリー

ご意見・ご質問の要旨

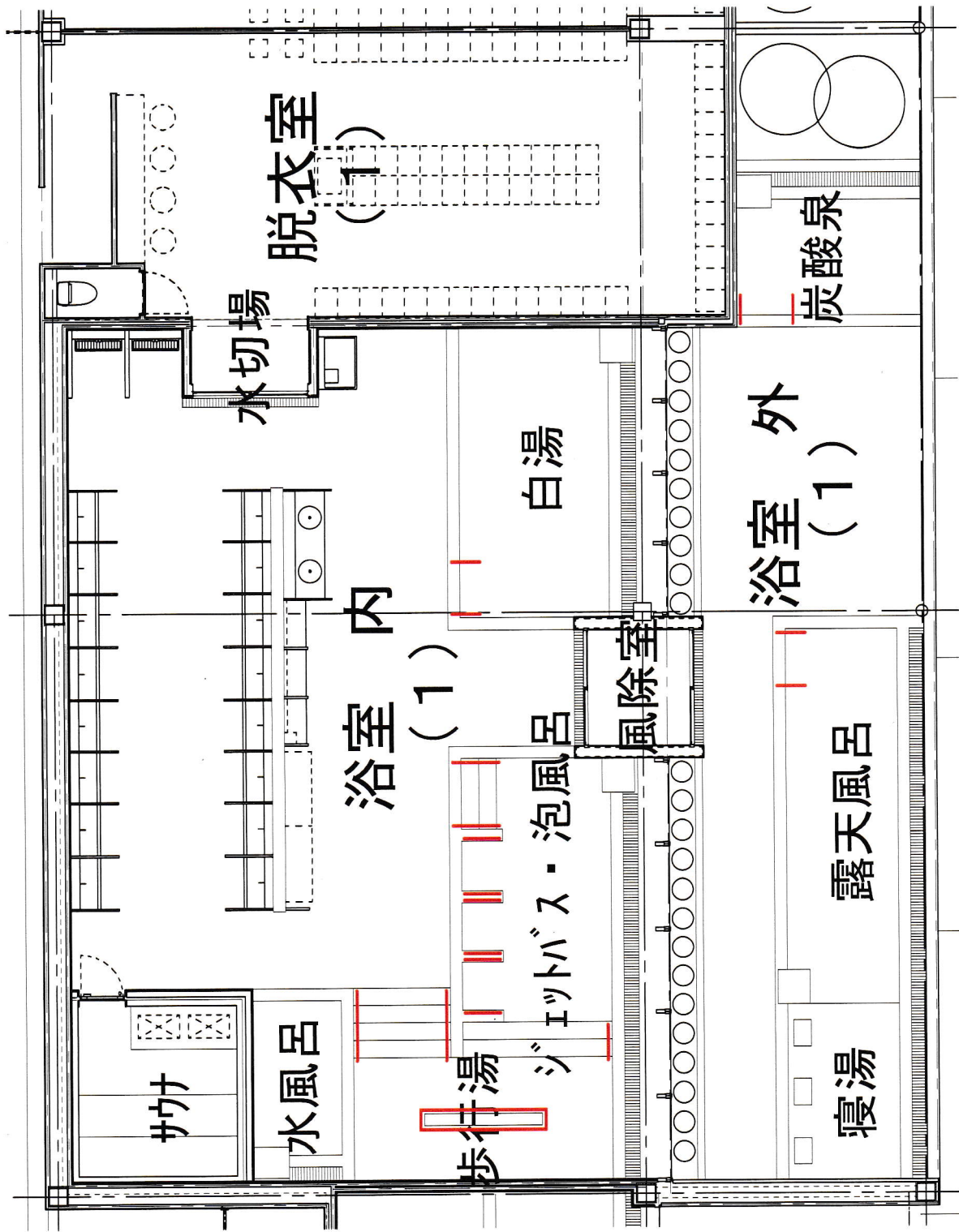
- ・手摺を付けるなど、バリアフリーに配慮してほしい
- ・便所は段差のないバリアフリーなものしてほしい

ご意見・ご質問に対する設計の考え方

- ・バリアフリーに配慮し、一般の方が利用するエリア(トイレ等の出入口を含む)は段差のない計画です。
(※床見切り等のわずかな段差は除く。)
- ・手摺りは廊下、多目的便所、一般便所の一部、浴室(各浴槽)に設置する計画です。また、浴室の床は滑りにくい仕上げとする計画です。
- ・浴室のイスの一部を体に合わせて高さが調整できるシャワーチェアの採用を検討します。

添付資料

【添付資料-3】浴室手摺図面
【添付資料-4】シャワーチェア



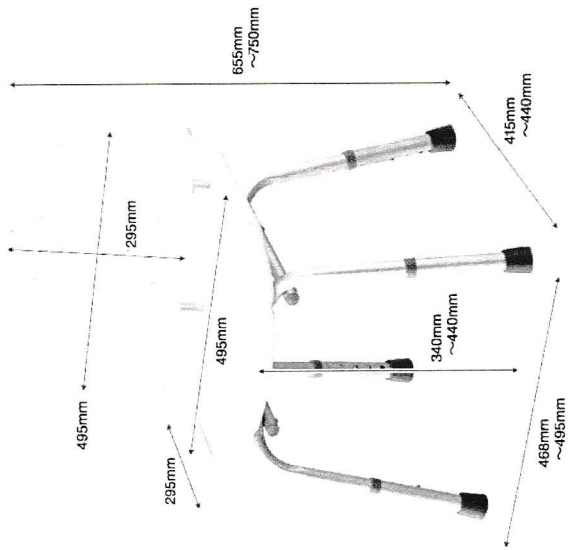
<バリアフリー(余熱)備品>

■ シャワーチェア

- ・ヒザや腰の負担を軽減
- ・身体にあわせて5段階の高さ調整が可能
- ・工具不要
- ・フレームはよりサビに追良く耐久性に優れたステンレス製



体をしっかりサポート！5段階の高さ調整ができるシャワーチェア
シャワーチェア 背もたれ付/5段階高さ調整



ご意見・ご質問の種類

4

見学者対応

ご意見・ご質問の要旨

- ・小学校2クラス来た場合の対応は
- ・見学動線ではゴミの発生から処分まで分かりやすい説明フローになっているか。
- ・工場棟の見学は自由にできるか。
- ・案内係の人がいるとよい

ご意見・ご質問に対する設計の考え方

- ・小学生はまず多目的室でガイダンスを受け、工場棟を見学します。多目的室は最大162人分のテーブル・イスが配置可能な広さです。工場棟のエレベータは大人で24人乗りになります。
- ・小学校2クラスを工場棟に案内する場合は、複数班に分けて案内し、説明の声が見学者に届くよう工夫します。
- ・工場棟でごみの処理工程を見学してもらえよう見学ストーリーを計画しています。
「もったいない」を育む見学ストーリー
 - ① エントランス 出会い(導入)
 - ② 多目的室 プロローグ(ガイダンス)
 - ③ 地下通路 期待(観覧)
 - ④ 工場棟 理解・気づき(見学・学習)
 - ⑤ 多目的室 意識(まとめ・ふりかえり)
 - ⑥ 賑やか交流ゾーン 気づき・共感・参加体験・発見
(ライブな環境交流)
- ・工場棟の見学は、安全面やセキュリティー面から説明係(案内係)が案内する予定です。

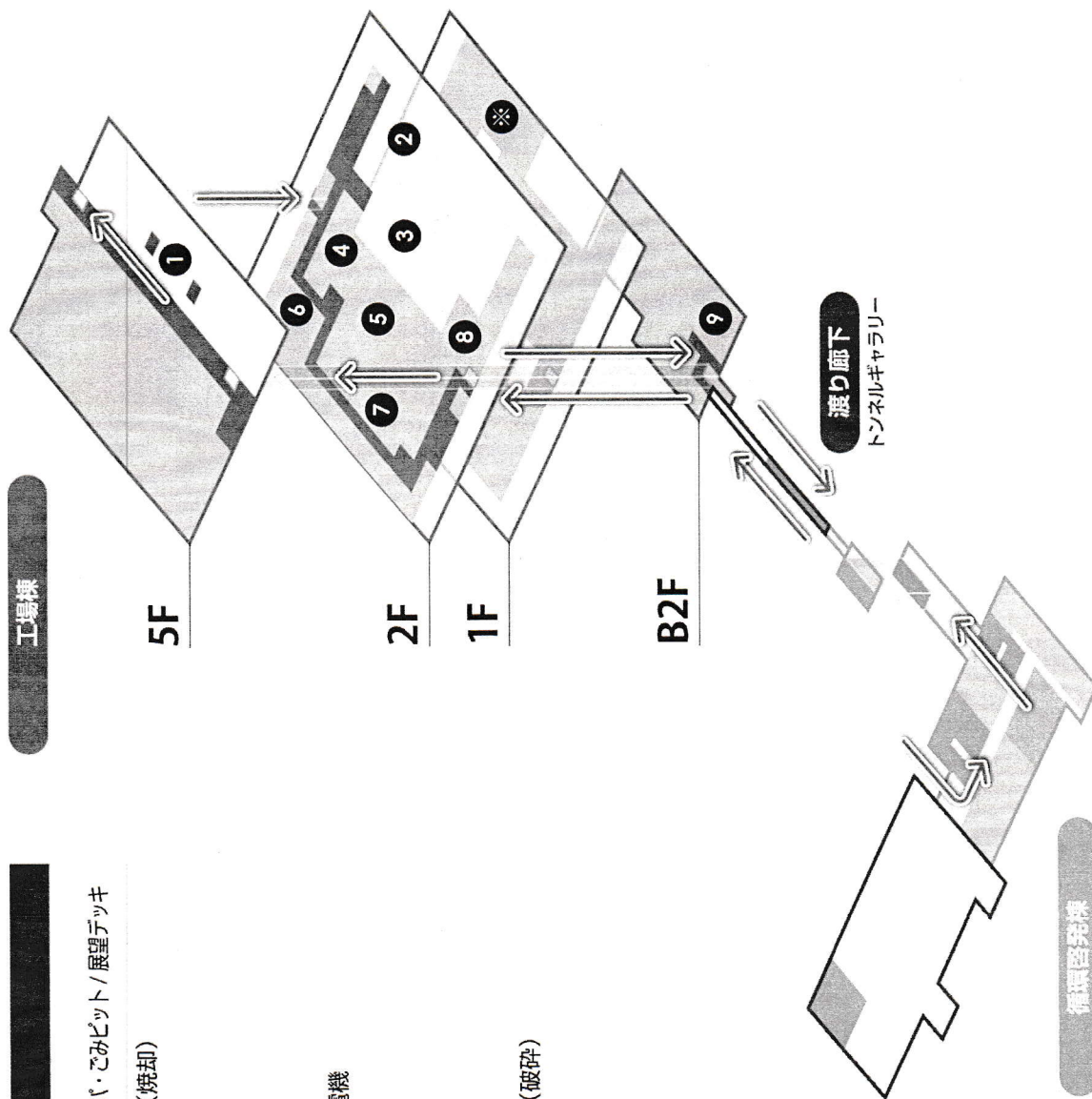
添付資料

【添付資料-5】多目的室配置図面
【添付資料-6】工場棟見学ポイント

■ 見学ポイント

- ① 太陽光発電 / ごみホッパ・ごみピット / 展望デッキ
- ② プラットホーム (焼却)
- ③ ごみピット
- ④ 中央制御室
- ⑤ 焼却炉
- ⑥ 蒸気タービン発電機
- ⑦ 排ガス処理設備
- ⑧ 灰ピット
- ⑨ 余熱利用設備室
- ※ プラットホーム (破砕)

工場棟



循環図

ご意見・ご質問の種類

5

諸室の規模感

ご意見・ご質問の要旨

- ・全体的に狭く感じる
- ・各種コーナー、展示コーナー、キッチンなどが狭い
- ・立派過ぎるような気がする。
- ・市民、地元の意見が入っていない

ご意見・ご質問に対する設計の考え方

・新環境クリーンセンター計画当初から地元地区の関心の高い方々が他市の環境学習施設の調査研究をされており、環境学習施設の整備構想を提案していただきました。この方々と意見交換を行いながら設ける諸室や規模感を計画しています。

・まちづくりセンターのホールや多目的室、調理室なども参考としており、市民の皆様がご利用いただくのに「狭い」、「広すぎる」ということはありません。

・他市で実績のある専門の企業が、使い勝手を考慮して各諸室の配置や動線等を計画し、さらに、可変性があり自由度の高いしつらえとし、開放感や広がりを感じられるように空間計画を行っています。

・できあがった施設を、どのように有効活用するかが大切であり、今後、運営方法を検討する中で、引き続き市民の皆様の見解を伺っていきます。

ご意見・ご質問の種類

6

諸室の設備

ご意見・ご質問の要旨

- ・リユース食器保管庫の使用方法が不明
- ・食器類の洗浄はどこで行うのか
- ・みてみてシアターで映画上映は可能か
- ・映像系(デジタルサイネージ)は数年後でも使えるのか

ご意見・ご質問に対する設計の考え方

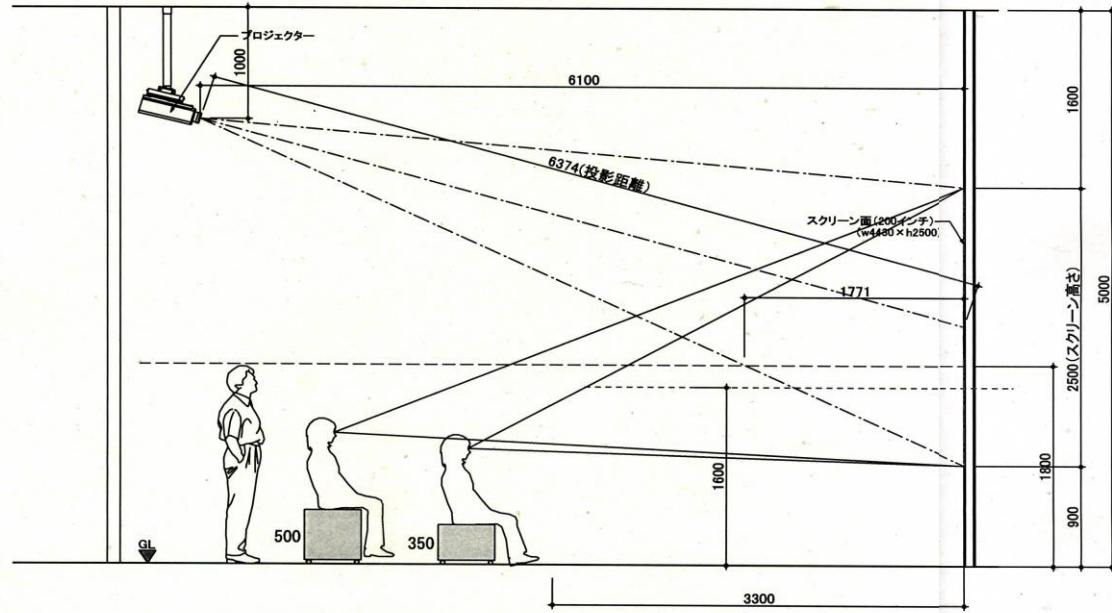
- ・リユース食器は、同室に設置する食洗機やシンクで洗浄する計画です。洗浄後は、クリアケースなどに収納し、室内の棚に整理します。
- ・シアターでは、200インチのスクリーンを計画しており、DVD・ブルーレイでの上映が可能です。
- ・デジタルサイネージを用いた手法は現在広く使われており、更新性にも優れています。ハード面・ソフト面において数年後でも活用可能なシステムです。

添付資料

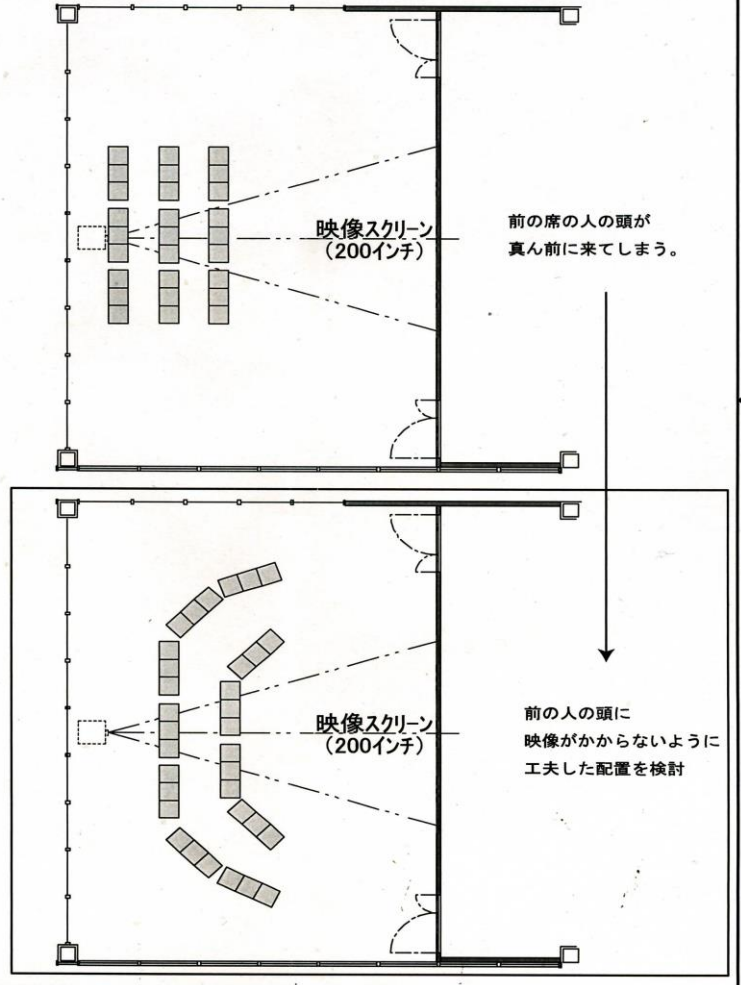
【添付資料-7】多目的室スクリーン

座席の高さや、配置を工夫することで、プロジェクターの投影範囲全体が見えるようにいたします。
また、中央の間仕切り壁を外し、多目的室を一体的に活用する想定もしておりますので、
画面サイズについても 200 インチ程度の大きさが必要と考えております。

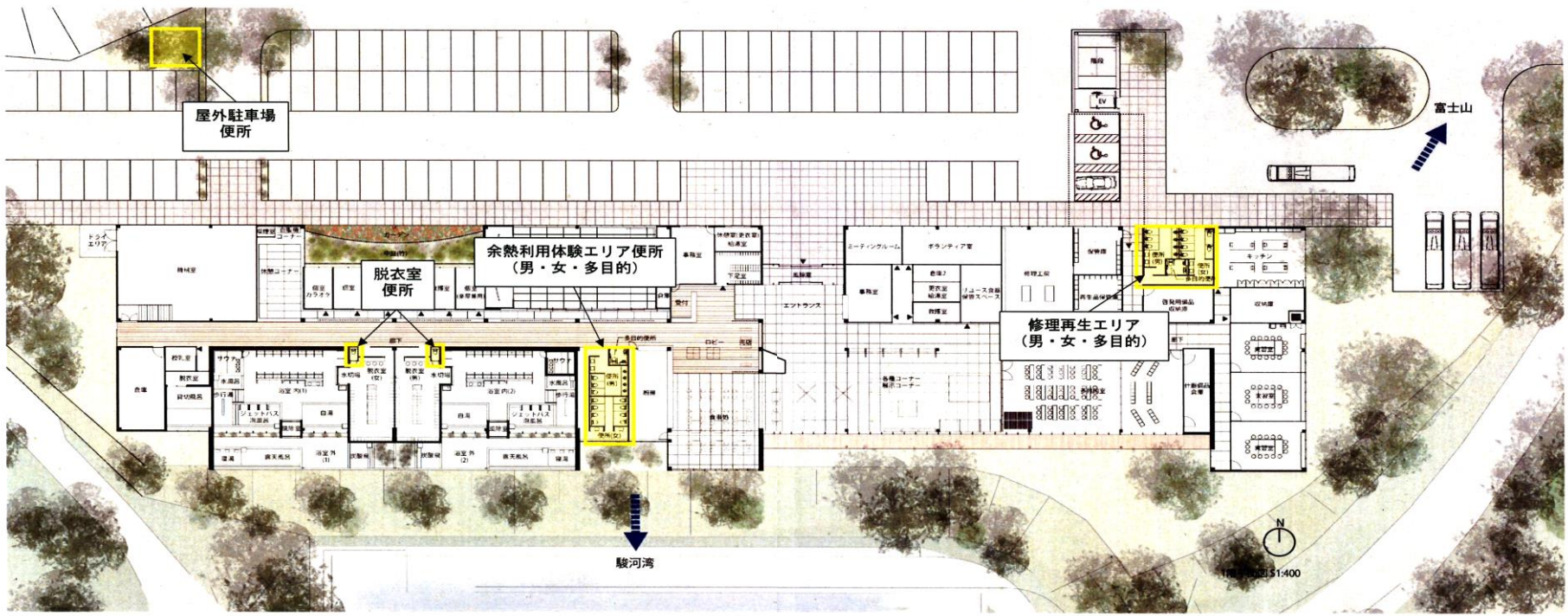
■座席の高さを調整

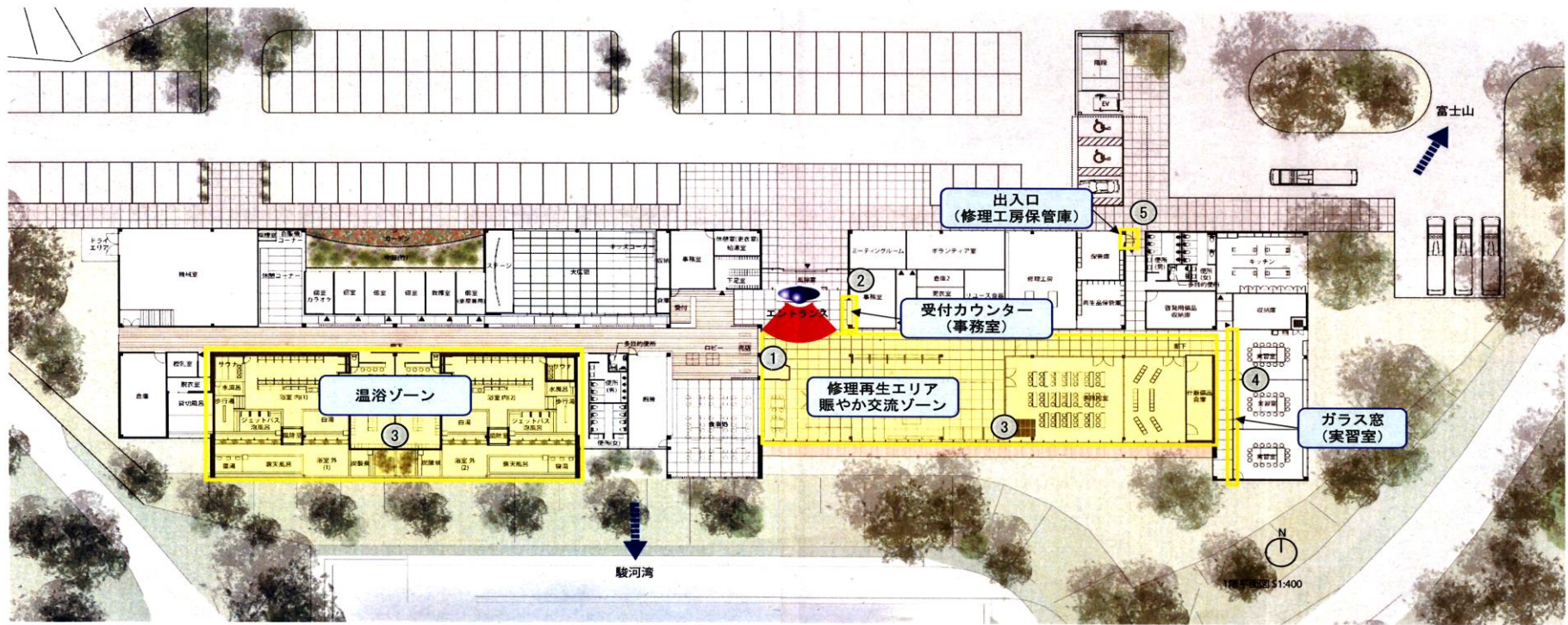


■座席の配置を工夫



	ご意見・ご質問の種類
7	施設の利便性
	ご意見・ご質問の要旨
	<ul style="list-style-type: none"> ・便所に棚、音姫、ウォシュレット、自動点灯を設置して利便性に配慮してほしい ・事務室はオープンな方がよい、こども専用の受付があるといいな ・引き戸を引き戸に変更した方が使い勝手が良いのではないか。
	ご意見・ご質問に対する設計の考え方
	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的便所は、オストメイト対応設備・オムツ交換台を設ける計画です。 ・ウォシュレットや自動点灯は設ける計画です。また、荷物置き用の棚や音姫については、詳細設計において設置を前向きに検討します。 ・修理再生エリア事務室に受付カウンターを設ける計画です。こども専用受付については、詳細設計で検討します。 ・引き戸は戸を収めるスペース(戸袋)が必要となります。実習室は、室内の様子を外部から見学できるように廊下側にガラス窓の設置を予定しています。このガラス窓が小さくなることから引き戸の設置は難しいと考えていますが、各諸室の用途に合わせて引き戸のほか、親子ドアタイプの引き戸等の採用を検討します。
添付資料	【添付資料-8】便所位置図面 【添付資料-9】多目的便所 【添付資料-10】受付カウンター位置図面





ご意見・ご質問の種類

8

建物の雰囲気・自由度

ご意見・ご質問の要旨

- ・開放的な空間であること。年代関係なく出入りできる施設だと感じた。
- ・展示、実習などの自由度があることが良い。
- ・可動間仕切りはもう少し具体的なイメージが必要ではないか（準備・片付けが大変になりその内使わなくなるのでは）

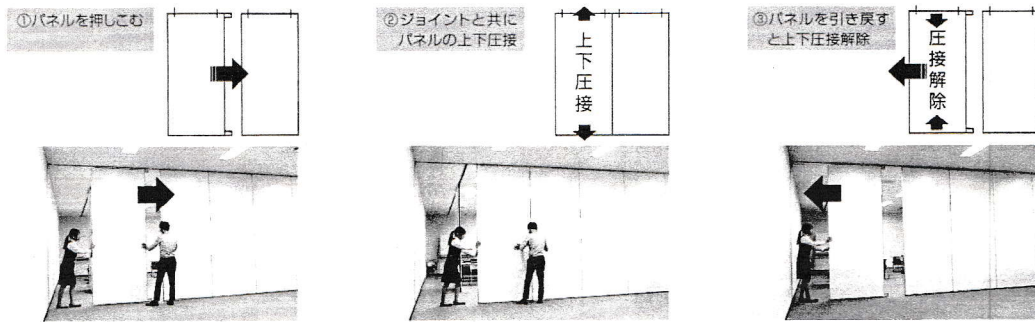
ご意見・ご質問に対する設計の考え方

- ・エントランスから各種コーナー、展示コーナーを間仕切りの無い空間とすることにより、開放感のある計画としました。
- ・可動間仕切りは遮音性能がある製品を採用する予定です。（イメージで採用する製品とは異なる場合があります。）
また可動間仕切りを使用した実例を紹介します。
- ・展示品は、キャスター付きの什器を計画していますので、簡単に移動できます。
- ・温浴ゾーン、賑やか交流ゾーンの大きな空間を南側に配置することにより、採光に考慮した計画としました。
- ・大広間、個室、食事処、休憩コーナー、玄関、ロビー、廊下等の壁仕上材として、地元の富士ひのきを使用し、暖かみがあり親しみやすい計画としました。

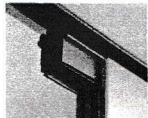
添付資料

【添付資料-11】可動間仕切りイメージ写真、使用例
【添付資料-12】採光、木質イメージ

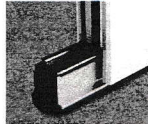
可動間仕切りイメージ写真



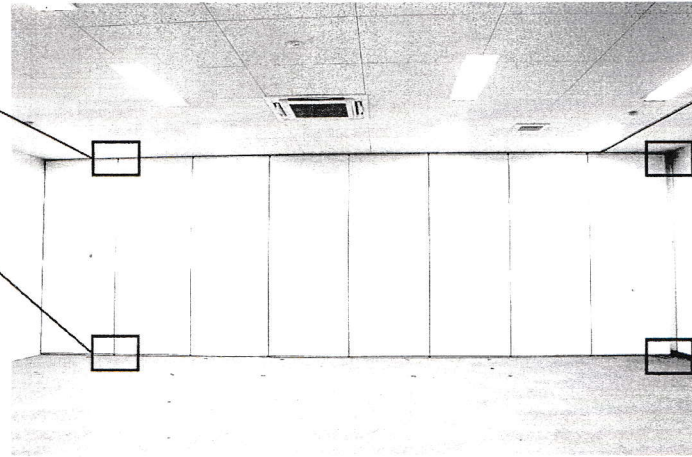
●ワンタッチ圧接装置



上部圧接装置



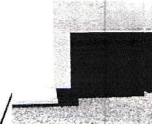
下部圧接装置



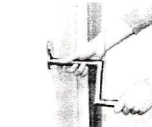
●シールドパネル固定



上部圧接



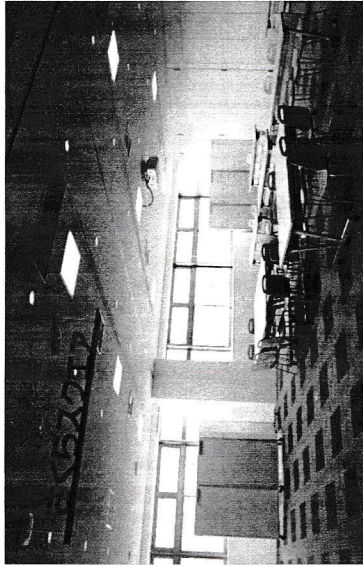
下部圧接



ハンドル操作
(シールド部・潜戸部)

※使用製品を確定するものではありません。

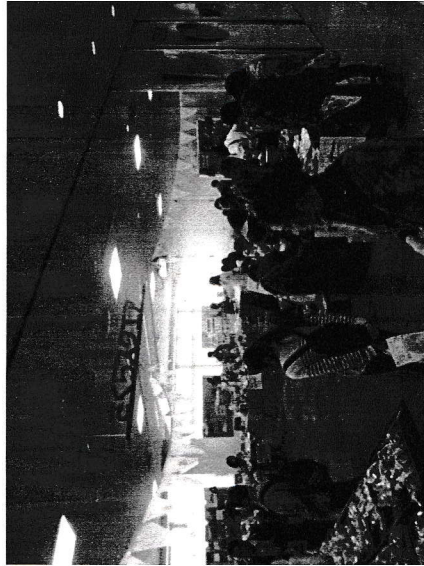
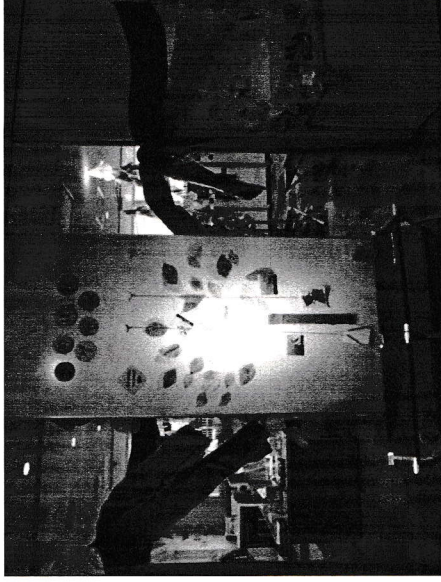
可動間仕切り開放時

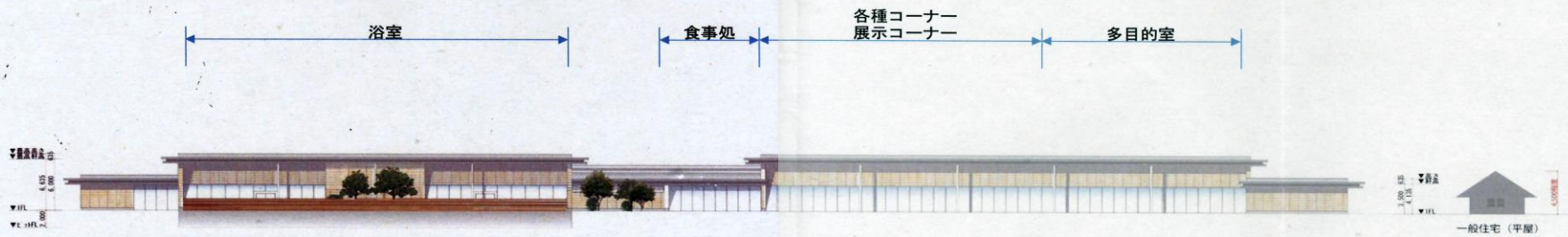


可動間仕切り閉鎖時
＜企画展示＞

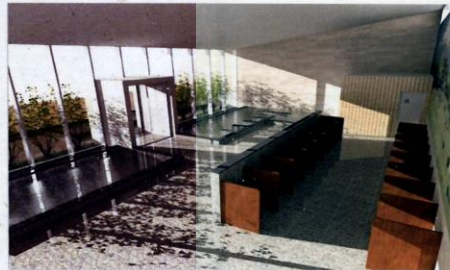


可動間仕切りを展示ボードとして活用





露天風呂外観



浴室イメージ

◆富士ひのきを使用する主要箇所 (余熱利用体験エリア)
 大広間、個室、食事処、売店、自販機コーナー
 休憩コーナー、玄関、ロビー・廊下、授乳室
 ※上記諸室の一部の壁仕上材として使用

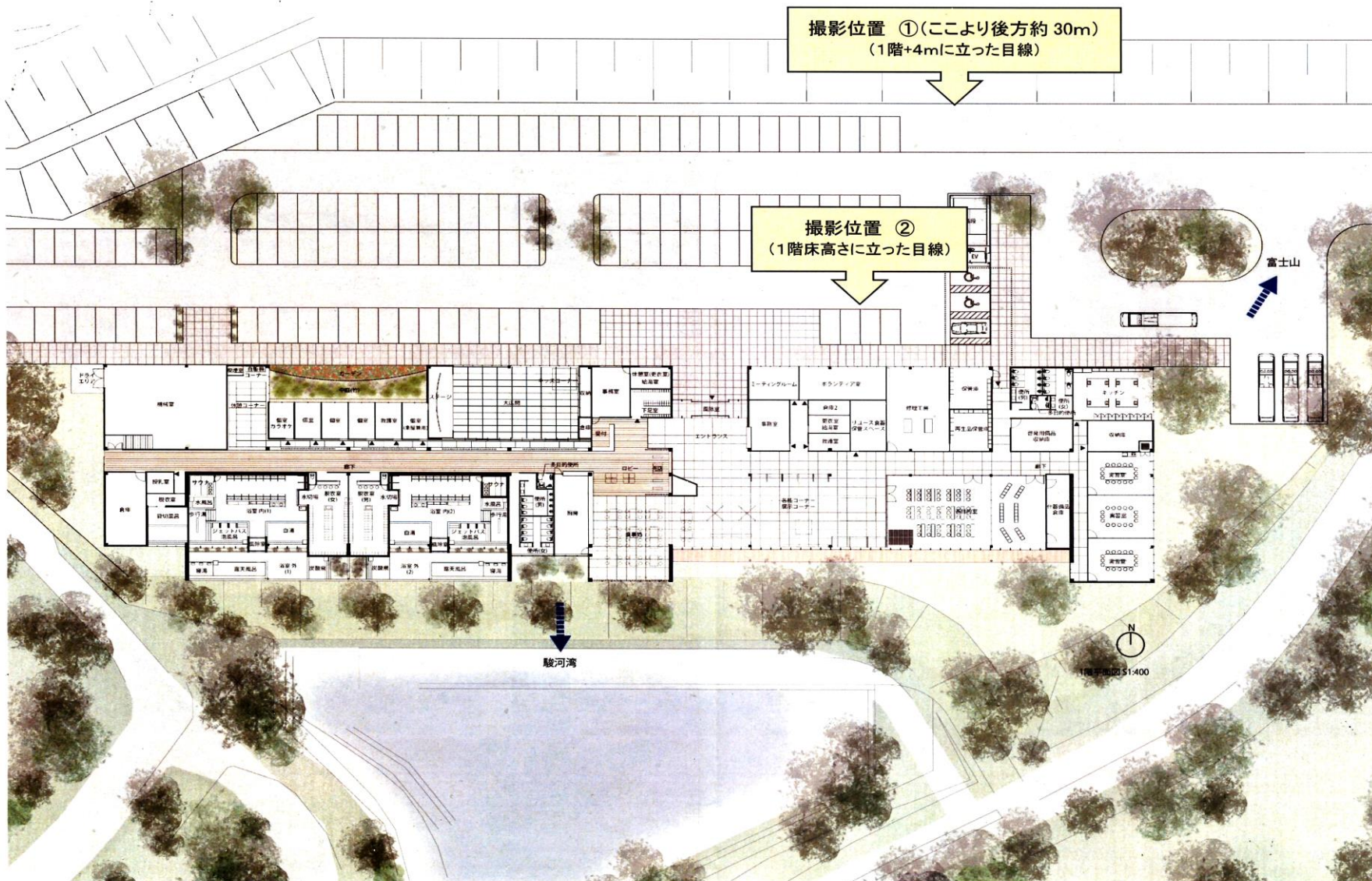


余熱利用体験エリア ロビー内観



余熱利用体験エリア 廊下内観

ご意見・ご質問の種類	
9	眺望
ご意見・ご質問の要旨	
<ul style="list-style-type: none"> ・露天風呂から富士山がみえない ・富士山が見えないので、エントランスにガリバーマップ等で、富士山・富士市・駿河湾を表せないか 	
ご意見・ご質問に対する設計の考え方	
<ul style="list-style-type: none"> ・上下階の移動がなく、平面的な移動により完結することにより、高齢者にも優しい建物とするため、平屋建てを採用しました。 ・循環啓発棟の1階床に一般成人男性が立った目線の高さで南側方向の写真を撮りましたが駿河湾は見えません。2階床に立った目線(想定1階高+4m)の高さからも写真を撮りましたが、駿河湾はほぼ見えません。 ・工場棟5階に展望ホールと展望デッキ(屋外)を計画しており、富士山と駿河湾の眺望を楽しめます。 ・ガリバーマップ(床面に地図や航空写真)を検討しましたが、下足エリアとなるため、清掃や経年劣化による損傷が発生するため、工場棟展望デッキよりの眺望写真をエントランスのモニターへ表示を検討します。 	
添付資料	<ul style="list-style-type: none"> 【添付資料-13】眺望写真(循環啓発棟から) 【添付資料-14】眺望写真(工場棟展望デッキから)

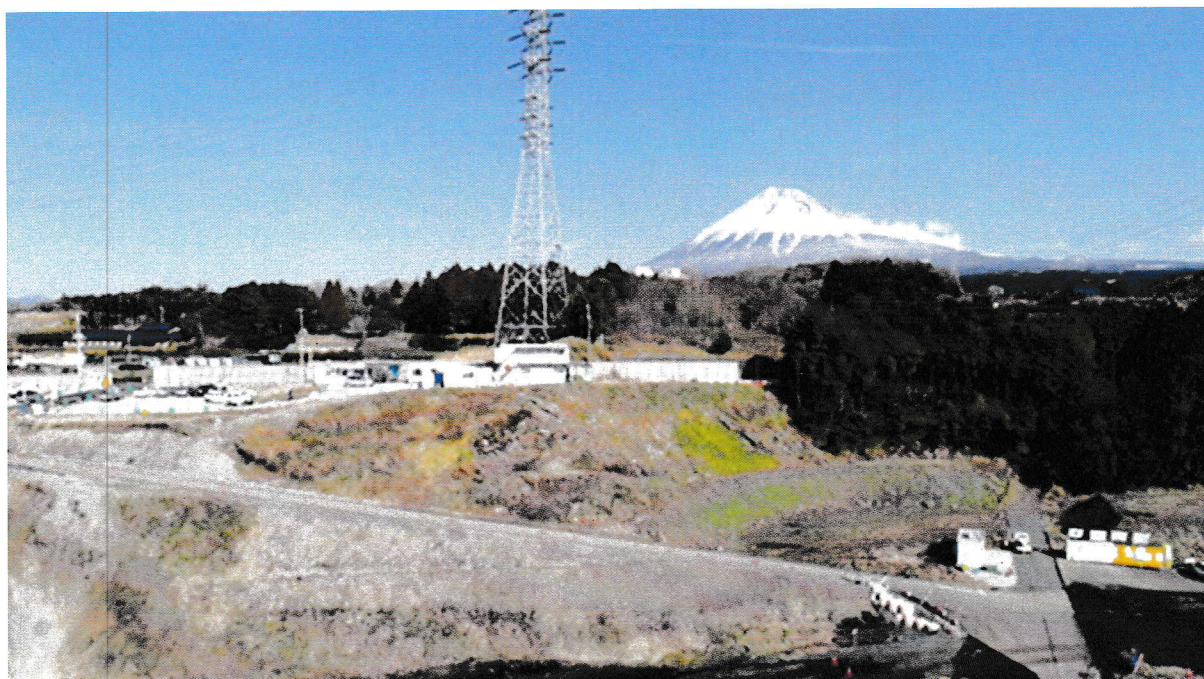




撮影位置 ①
(1階+4mに立った目線)



撮影位置 ①
(1階床高さに立った目線)



展望デッキから北側の予想眺望（富士山）



展望デッキから南側の予想眺望（駿河湾）

ご意見・ご質問の種類

10

展示備品類・運営関係

ご意見・ご質問の要旨

- ・展示物などは富士市の学生のものも良いのでは
- ・展示は工夫して変更した方が良いのでは。
- ・分別クイズは誰がやるの。
- ・市民に広く使われ浸透していく方向になるかは、市民の活用と職員の意識に関わると思う。

ご意見・ご質問に対する設計の考え方

- ・展示備品については、建屋の基本条件決定後に、運営に関する意見交換会を予定していますので、有効な意見は反映していきます。
- ・また、運営に関しても、平成30年度以降も意見交換を実施する予定となっております。

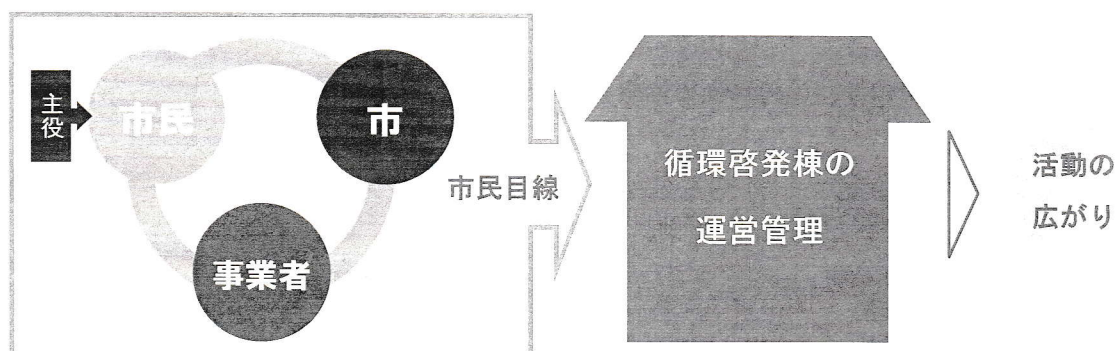
添付資料

【添付資料-15】

◆運営管理の方法（市の考え方）について

（１）目指す姿

- ・循環啓発棟では、ごみ問題や地球温暖化問題等の幅広い環境問題の解決に向けて、市民が 主役となり主体的な参加を継続的に実践できる施設運営を行います。
- ・市民、企業、行政（市）の協働により、富士市の次世代を育成していくための中心的施設として、市民目線での施設運営を行います。
- ・次世代を育成するため、環境啓発棟を軸に、工場棟見学案内のほか、学校や地域での環境学習を担うなど、活動の広がりを期待します。



（２）市民参加のゴール（仮置き）

- ・市民参加の目的が「オモイをカタチにすること」だとすると、皆でオモイを一つにして必要なモノ、コト、ヒト、カネを伴ったカタチにすることが、目指すゴールと言えます。
- ・先行事例やこれまでの意見交換会を踏まえ分かりやすく言い換えると、環啓発棟の運営管理での市民参加のゴールは、次のように仮置きすることができます。
 - 市民発の展示やプログラムがある、更新しやすいシステムが導入されている
 - 展示を解説するボランティアが毎日いる
 - 市民の活動を支える事務局を担う人材がいる
 - 活動に必要な財源を確保している（公共施設の運営≠自分達のやりたい活動）
 - 自立・自律している（意思決定が個人ではない）
- ・こうした状態に整えていくことが施設オープンまでの目標となり、市は、市民参加の受け皿づくりを進めるとともに、ゴールに向けて市民自らが主体的に活動できるように支援します。

(3) 事業方式や市民参加の受け皿づくり

● 指定管理者制度を活用します

協力企業（指定管理者優先交渉権者）＋市民参加・市民協働

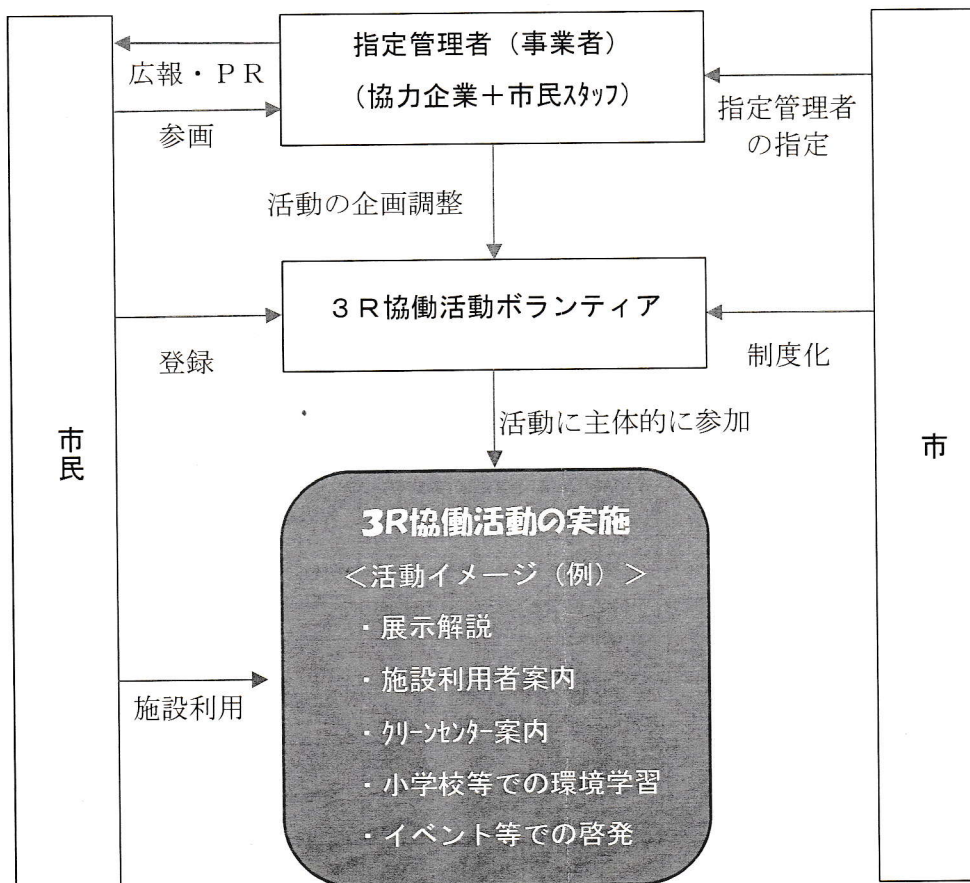
ねらいは、民間ノウハウ・アイデア＋市民目線・市民主体性・行動力

● 指定管理者側に市民スタッフを配置し、活動の企画調整をお任せします

● 主体的に活動に参加する市民をボランティアとして登録する制度とします

プログラム運営を支える人材として活動可能な分野や時間帯等を登録

● 市民参加型の運営体制イメージ



◆これからの進め方

- ・市は、今後、運営に関する条件や制度等の検討にあたり、引き続き意見交換会を開催してご意見を伺っていきたくと考えています。これと共に、これからは行政主導ではなく、皆さんが主体的に活動できるように、皆さんの支援を行いたいと考えています。

坂本さん助言

オープンまでの2年間の
市民の活動計画の策定

○本日参加者の皆さんの興味や関心はそれぞれ違い、将来イメージする施設への関わり方（意見を言う、事務局を担う、展示やプログラムをつくる、お客さんを呼び込む、にぎやかす・・・）も様々ですが、「目指すもの」や「かかわり方」を整理するなどして、オープンまでの2年間の活動イメージを皆さんで共有化してみませんか。

○計画策定を通じて、2年間の活動イメージを膨らませることができると思います！

◆スケジュール感

		2016 平成28年度	2017 平成29年度	2018 平成30年度	2019 平成31年度	2020 平成32年度	2021
施設整備	建築		基本設計	詳細設計	建築関連各種申請	建築工事	
	展示品			計画	詳細設計	製作・据付	
	備品類					手配・調達	
運営管理	行政手続			準備(運営計画・条例等)	指定管理者選定手続	指定(要議決)	
	運営管理事業			事業者提案の準備	応募	オープニング業務	指定管理業務開始
市民参加	意見・ニーズの反映	立ち上げ・意見交換会	意見交換会	運営計画等に関する意見交換会			
	主体的な市民参加の基礎固め		提案	計画策定	施設オープンまでの活動		
	市民主体の活動の実践						実際の3R協働活動

活動計画を策定することや計画に沿った活動に市も事業者も一緒になって取組み、市民、企業、行政の協働によりオープンを迎えたいと思います。

◆先行事例や経験者アドバイスから得たヒント

プロセス

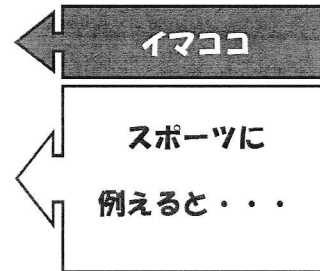
H28(2016) 3R協働活動プラットフォーム立ち上げ

H29(2017) 基本設計意見交換会

H30(2018) 計画を立てる、体力をつける、仲間づくり

H31(2019) 練習、練習試合、大会に来てね(広報)

H32(2020) 最終調整、大会に出場(本番)



分科会形式が必要

豊田市eco-Tでは4つの分科会で協議

- ・理念
- ・展示
- ・広報
- ・運営

活動の方向性イメージ(今後必要な活動は?)

建物<展示・プログラム+運営

モデルづくり(市民参加型の周辺施設・フィールドを調べる)

市民参画のゴール

展示・学習プログラムの構築

広報、仲間集め

疑問

まとめ役(事務局)は誰が担う?

優先順位は?

予算は?

1. 身近な建物について考えよう

①こんないい工夫、取り入れてほしいなあ

- ・バリアフリー(手すり)
- ・天気(雨)が気にならない
- ・駐車場にも屋根がほしい。雨天でも気軽に利用できるように
- ・建物の中からきれいな外の景色が見えるように
- ・バリアフリー
- ・バリアフリーな環境 ×2票
- ・車がなくても来やすい場所
- ・通路が広く人とすれ違ってもぶつからない
- ・ちゅうちょなく来れる施設
- ・スイッチ付きトイレがほしい
- ・荷物置きトイレがほしい
- ・施設案内板の設置
- ・富士山や駿河湾など富士市ならではの景色が観られる場所 (お風呂場など)
- ・トイレにウォシュレットや音姫の設置
- ・校門を自動で開閉できるようにしたい。車で出入りで一回一回おりののが不便
- ・まちセンに展示スペースがほしい。地域のことをもっと広めたいのに
- ・トイレが自動で点灯できるようにしたい。出るまで消えないようにしてほしい
- ・誰でも相談室がある
- ・OA機器がある程度簡単に利用
- ・気楽に行ってみようと思う場所
- ・順路が良く分かるところ
- ・駐車スペースが広いとうれしい(アーケード付き)
- ・疲れた時に少し休めるイス等がおいてあると良い
- ・案内係の人がいると良い
- ・銀行のような案内人が高齢者対象にほしい
- ・人が入ると電気がつくトイレ
- ・手すりが高い所、低いところとある
- ・雨の日車を降りるところが濡れない→ドライバーはかさを差し入る
- ・のんびりくつろげる場所
- ・顕微鏡・パソコンが自由に使えたら
- ・身近な自然が感じられる空間
- ・平屋にしてほしい
- ・市役所の1階みたいな1階の使いやすい場所にしゃべってもおこられない飲食スペースがある。
- ・入ったところに案内板と受付がある。聞く人がいる。
- ・行ってみたい魅力的な企画がある
- ・何か新しいことが学べる場
- ・また来たいと思える何か。
- ・脱衣室にトイレがほしい。(浴室に行ってからトイレに行きたいこともある)
- ・障がい者駐車場が少ない(エントランスに近い所で)
- ・玄関、廊下交差点、階段下等に分かり易い表示看板(迷わないように)
- ・喫茶店を作る
- ・相談室に係員を常駐させる
- ・子供専用受付
- ・分電盤に装置を取り付け現在の使用値が見て分かるようになった
- ・風呂上りに浴衣でウロウロできる施設
- ・子供達の絵が展示されている
- ・私の地域の小学校の校門横に子供の行事や授業の写真が展示してあり、日頃の子供の様子を見ることができいい企画だと思いました。
- ・明るいこと。案内板
- ・きれいなトイレ、洗面
- ・カラー(塗装)、彩色の工夫
- ・簡単な飲食ができるラウンジがあればいい。
- ・市内、保育園・幼稚園・小学校の園児及び学生の図画工作(主に絵画)を展示する。
展示期間を決めて、展示物を入れ替える。(出来る限り間隔は短く)
- ・施設入口から床面に主なコーナーの案内表示があると迷わない。
サインージュシステムがありますが、合わせて実施。
- ・トイレ(男子小便器)には、汚さないための「目印」を貼る。便器手前をほんの少し高くする。
トイレを汚さないための工夫
- ・トイレ及び手前通路は人感センサータイプの証明にする。
節電のため、但し反応は早めに点灯しないと暗がりになって危険になる。

②不便だなあ。こんな風にしてほしくないなあ。

- ・通路がせまい
- ・階段は不便と感ずることがある。
- ・入り組んだ部屋組み
- ・点字ブロック等でガタガタしない通路
- ・入館しづらい空気の建物
- ・案内図が分かりづらい施設
- ・点字ブロックは車椅子がガタガタする
- ・来てほしくないオーラが出てゐる施設
- ・子供やお年寄り目線の手摺や段差でない設計
- ・施設利用しないと使用できないとつまらない
- ・食事できないと不便(大広間での)
- ・トイレが狭い、トイレの数が少ない
- ・ごみの散乱
- ・進行手順が不明
- ・駐車場の出入りがしにくい(一般道からの)
- ・気軽に入れそうにない感じはいやだ
- ・小さい子を預かってもらえるようなスペースがほしい
- ・疲れた時に休憩できる場所やベンチがほしい
- ・トイレに荷物を置くところがほしい
- ・一応つくりましたのスロープ
- ・駐車場がほしい
- ・たたみの室がほしい
- ・案内板→案内する人(してもらいた人は"案内してほしいカード")
- ・迷路のようなのは
- ・役割が似ていると思う課が隣り合っていない。
- ・出口がどこだかわからない
- ・いつも展示が変化しない
- ・対応する方が無愛想
- ・施設の色が冷たく楽しくない
- ・室や場所の在り場所は大きな字で
- ・廊下などが広くとってほしい
- ・いすなどは自動でしまったり、出したりできるといい
- ・電気契約Aを下げたら朝や夕方にスマートメータがたびたび落ちる
- ・地元の町づくりセンターは高齢者や障害者など対応になっていない
(エレベータがないし、2Fにトイレがない)
- ・滑りやすい階段
- ・靴を脱いでスリッパに履き替える等は不便
- ・硬い床(クッション性があること)
- ・受付が無愛想
- ・ボランティア、イベント等で資材を搬出入する際に、「開き戸」は不便です。デッドスペースにもなります。
- ・ボランティア室・実習室・イベント広場には清掃用具の設置と電源を確保してほしい。
特に掃除機は各部屋に必要です(細かいゴミが対象です)
- ・各部屋に収納スペースがあると助かります。

2. 基本設計を聞いて

①good!いいなあと感じたこと。

- ・修理工房「ピカピカグッズ」で利用者が関わることができること
- ・お風呂に入りながら海が見れるのはすばらしい
- ・市民が気軽に会合等に使える部屋があり、お風呂も利用できていいと思う
- ・大広間にはステージもあり高齢者も楽しめると思う
- ・展示コーナーと多目的室の壁を外したりして好きにレイアウトできる
- ・バリアフリーな施設になるということ
- ・多目的の活用方法
- ・図書棚
- ・実習室の見える化
- ・開放的な空間であること。年代関係なく出入りできる施設だと感じた
- ・再生エリアでの展示品が魅せる展示方法であること。自分の家でも実際に使ってみようと思う
- ・部屋のスペース取りが非常に良いと思う。大きくも小さくも使用できるのがたいへん良いと思う。
- ・可動式間仕切りはイベントの内容によって面積が変更できること
(但し、イベント前後の準備、現状復帰に難)
- ・体験、食事、お風呂ゾーンが平屋でできているので行き来しやすい
(階段、エレベーター又はエスカレータが不要)
- ・温浴施設はすごくごうか！
- ・ネーミングはこちらが希望したものが取り上げられていてよかった！
- ・バリアフリーの平屋家屋は良いと思う！
- ・平屋作りはバリアフリーで良いけれど、移動が大変かな
- ・映像は身近なものから、いろいろ揃え、市民から募集した方がよい
- ・展示物はある人にはあきる。→タイムリーに展示できよい
長く続けるためには大変である。前もって計画するか
- ・各種コーナー、展示コーナー、多目的室
- ・余熱体験エリアはスーパー銭湯みたいでいい。
- ・マッサージチェアとかあるといい
- ・見学通路のもうけかた
- ・キラキラアート、いろいろゲットなど修理再生エリアの工夫は良く考えられている
- ・お風呂の値段を知りたい。わざわざ大湊まで上ってくるような施設だが。
- ・室ごとの間仕切りを外して様々に利用できるのはよい
- ・可動性利用形態
- ・展示、実習などの自由度
- ・動かせる什器(軽いかな?)
- ・活動している団体が更に広がり使いやすくなるか?説明聞いているだけだが、立派過ぎるような気がする(財源が心配だが成り立つとして考えるが)
- ・キッチンがありエコ料理等の実習ができる事。但し、狭いのではないか。
- ・簡単な軽食ができる。
- ・サインージシステムの設置は非常に良いと思います。
- ・平屋であること
- ・シアターがしっかりしていること

②bad!ハテナ? ちょっと気になるなあと思ったこと。

- ・浴室からトイレに行けると良い。近くにほしい
- ・再生エリアにキッチンが必要?
- ・浴室にトイレがない
- ・各種コーナーの内容が小さい
- ・市民の意見が入っていない
- ・余熱施設に来る人は多いが環境の方への人の動線が弱い
- ・リユースの食洗機はどこにおくのか?
- ・駐車場に屋根はどこまでついているのか
- ・各種コーナー、展示コーナーが狭く感じる
- ・休憩コーナーが施設の大きさと割りにあっていないと思う
- ・分別クイズ(だれがやる?)
- ・廃棄物アートオブジェ(すぐ廃れる)
- ・体験ゾーンに模型などを置く(ミニチュアのクレーン操作、ストーカー模型など)
- ・車椅子駐車場に屋根はないのか。
- ・空間を大きく使うことで、手摺だったりバリアフリーの面ではどうなのだろうと思った
- ・部屋のスペース取りの時の準備や片付けは誰がやるのかちょっと心配
- ・見学動線ではゴミの発生から処分まで分かりやすい説明フローになっているか?
- ・環境施設の目玉は何か。(私はゴミと再生と思う)
- ・実習はどこまでもの〇業ができるのか?調理?
- ・予想していたより狭い
- ・狭い
- ・小学生2学級来たらどうする
- ・リユース食器はどこで洗うの
- ・修理再生はどこでやるの
- ・実習室の使い分けをどうする
- ・露天風呂から富士山見えないね!
- ・お風呂に入って富士山は見えない?大広間から富士山が見える?
- ・確かに富士山が温浴から見えるほうがいい
- ・可動式はもう少し具体的なイメージが必要!
- ・間仕切りが自由になるのは良い反面、準備・片付けが大変になりその内使わなくなるのでは
- ・再生棟は靴を履いたまま、温浴は靴を脱ぐ。展示は工夫して変更
- ・手すりはつけられませんか?
- ・どんな団体(市民)が参加できるか
- ・少し若者が楽しめる所が少ないように感じる
- ・みてみてシアターの映画上映は?
- ・家電の修理はできるの?教えてくれれば自分でもやりたい
- ・売店にはお風呂の料金を払わなくて入れるようにしてほしい
- ・路線バスで行けますか?
- ・小学校4年生の学習で来ると、お風呂に入りこくるおじいさん、おばあさんだけが来る施設になる。
- ・貸切風呂の仕様の方法など
- ・新しい情報をどんどん出して
- ・浴室(外)の壁側はどうする?
- ・富士山見えない
- ・屋上展望スペースがない
- ・客層、集客範囲どのくらい集まるのか何年かたったあと
- ・映像系(デジタルサイネージ?)は数年後でも使えるのか?
- ・事務室はオープンな方がいいけど
- ・市内に日帰り風呂がいくつかあり、競合しないか心配。ここならではの体験施設に絞った方が使われないか。
- ・リサイクルを進める工房(修理他)を広く作るとか子供達が学習しやすい工房とか
- ・玄関に障害者用車を横付けして雨等に濡れないで乗降できますか。
- ・余熱利用ゾーンの中央廊下に柱があるのは不便
- ・多目的室は稼働空間に作られ広くはなるが、子供達への説明としては狭い(子供の数150人位収容が必要)
- ・スクリーン設置がない部屋には、プロジェクターで映せるような白い壁を作ってほしい。
- ・作品や野菜や古着等の販売ができた方がよい
- ・販売品や展示物等々を見ながらお風呂の受付にたどり着くようにしなければ、人はなかなか来ない。
(桜環境センターでも、お風呂の方に人がまっすぐ行ってしまっていた)環境学習施設の一部を通ってお風呂に行く動線の必要を感じる。エントランスの位置を変えるだけでできるのでは。
- ・ほっこりカフェで、フェアトレードのコーヒーや地元のお茶屋さんのお茶の入った急須にお湯をたっぷり入れて200円などの販売と提供ができると良いと思う。
- ・リユース食器コーナーは、業務用自動織機洗い機と動線のよい作業台と保管庫がある。富士市のごみを考える会は、環境省の外郭団体地球・環境・人間フォーラム?に所属して活動しているので聞いてみるとよい
- ・富士山が見えないので、エントランスにガリバーマップに富士山と富士市と駿河湾が壁を使って表せないものか。

③新たな気づきや発見		
<ul style="list-style-type: none"> ・出来上がってからの年間経費は抑えたい。 ・熱利用温室などは ・エントランスで使用する展示物などは富士市の学生のものもよいのでは ・小中高生、高齢者、風呂タダ ・工場棟への見学ルートにワクワクする仕掛けを！ ・環境を考え学習する施設が市民に広く使われ、浸透していく 方向になりそうかどうかは市民の活用と職員の意識にかかわると思う ・一般的に公共建築物のトイレは一段下がっています。(バリアフリーではない)スロープにしたら如何でしょうか。 ・環境学習施設から工場棟に向かうトンネル内は距離が長そうなので、道中環境に関わる動画等が写せると良いですね。工場棟に着くまでにワクワクするようなタイムトンネルみたいな通路。 ・紙フェアで皆さんゴリラやアザラシ等々見ているので、小中高の学生の作品や悠容クラブの作品など、人を呼べるものにすべきと思う。一ツ山さんの作品は確かにすばらしいが、リピーターは望めない。 ・ほっこりカフェで今流行のDカフェもできるのでは？ 		
3. アンケート		
①本日の説明会は？		
満足	1	現時点では十分です
やや満足	12	川崎重工さんからの施設の細かい説明を聞くことができた 実際に坂本さんが司会進行していただき、市民の方々の意見が言いやすい会 だったと思います。 意見交換の場が設けられたこと 基本設計に関して具体的な説明を聞くことができよかった！ 短い時間で司会者がしっかりやってくれました 現在の段階で決まっていることで人によって知っていることと、知らないことの差がある。 はじめての参加で全体像がわかった 現在それぞれが活動を行っている人、資格を持っている人の意見ばかりで、一般の人が 少なかった、環境に少し興味を持っている一般の人の意見を聞きたかった。
どちらでもない	5	もっと細かい所まで話がほしかった。次回に期待します。 説明でも時間がないこと。詳細がわかっていないので(煮詰まっていないので)、 少々ズレがあるように感じた
やや不満	3	せっかくの参加者、大枠ができたのだから、もっと多くの人から意見を 取り上げられたのでは 今までよりはるかによかった。しかし、今回来ている方々は、それなりの方々。もっと真摯 に率直に意見を着くべき。ワークショップ形式では失礼な気がした。3つぐらいのグループ に分けて、課題を投げかけて、それぞれのご意見やアイデアを出してもらい、教えてい ただく態度で臨む必要があると思う。
不満	1	地元の要望が入っていない もう少し先まで理解している人を集めたんですよ もっと各論での意見交換でよいのではないですか
②富士市の環境学習施設の参考事例としている豊田市環境学習施設eco-T(エコット)について		
行ったことがある	6	市民参加の運営を活かしたい！ 展示の変更が手作り。最新の機器は年数と共に古くなります。 ビオトープは？ オープンから即エコットのようなことができるわけではないと思います。 期待が大きすぎるのも問題では インタープリター形式、フェアトレードのコーヒー、温かな雰囲気
聞いたことがある	6	たくさんの方が利用しやすい所 運営などについてのこと 自発的な活動にしたい、明るく楽しい環境学習施設にしたい。
知らない	6	
他に参考な施設、活動		環境資源ギャラリー 2 京エコロジーセンター 2 福岡臨海リサイクルセンター 2 各家庭で、まだ使えるが不要になった物を必要な人に譲る活動。 家具の修理だけでなく、壊れたおもちゃの修理を行うコーナーなど。

③次回の意見交換会(2/16)で取り上げたいテーマ

- ・再生エリアの運営や内容をどのようにしていくのかを知りたい
- ・どのくらいの人が入場できて、実際にどのようなイベントが行われるのかを知りたい
- ・個々の運営方法の考え方を知りたい。
- ・施設運営方針(ごみの会としてはここがメインとなると思います)
- ・まずはどんな事業プログラムでスタートするか。そしてそれをどのような方々が運営するのかの議論に入るべき。そんな方々を呼び込んだはずだ。
- ・施設(啓発)の運営、必要人等、もっと若者を!
- ・ボランティア養成方法
- ・富士市の自然に興味を持たせる施設のひとつにするにはどうしたらよいか
→私たち富士自然観察の会も考えてみます。
- ・修理再生エリアでの体験など
- ・工場棟へのトンネル廊下のアプローチをそうするか、あれこれ面白い意見がでると思う。
- ・全国にあるこのようなさまざまな施設のいいところ取りをしてみたい
- ・一般市民お客さんのメリット、楽しみ、魅力(風呂以外、リピータ再生
運営市民スタッフの育成方法、おもちゃ修理技術者の育成、他都市の成功事例
- ・ミニイベントのプログラム開発を近々やったはどうでしょう
- ・運営についてはまだやるべきではないと思います
- ・初めてなので資料をよく読んで考えたいのでテーマはまた今度
- ・環境に関わる、ボランティアグループの各リーダーを集めて、意見交換会を開いては。
- ・新環境クリーンセンター建設課よりも、環境総務課か廃棄物対策課がでてくるべきではないのか?
見ていて新環クリ建設課の若い二人がかわいそう。分野外では?

④オープンに向けて、必要な準備、やってみたいこと

- ・この施設がオープンすることを市民に認知させる準備をすべき
- ・ここに行きたい、ここで働いてみたいと思う人が増えるとより良いと思います。
- ・環境学習の種類等も決めて行きたい、方法も含めて
- ・なにをやるかが決まらなるとどんな人に声を掛けたらよいかわからないじゃないですか。
- ・来客が無料入手可能古本の収集
- ・有料リサイクル家具、衣類、自転車などの準備→展示即売
- ・ユーザー側の意見とマネジメント(運営)は全く違うことを念頭においてほしい
- ・eco-Tの施設見学会を行ってほしい、特にインタープリターの作業内容を確認できれば良いですね。
(事前準備内容とか案内終了後の作業とか)